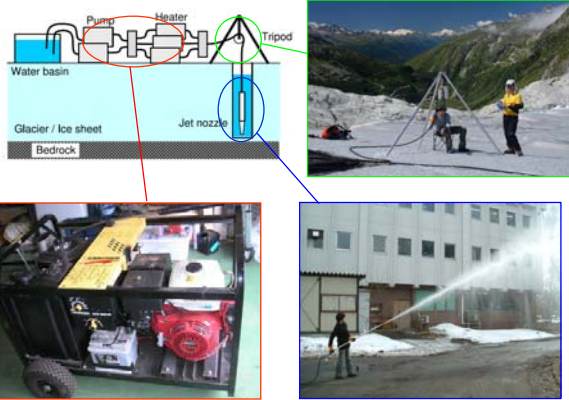


熱水掘削システム



準備状況

- (1) アルプスでの熱水掘削と観測
 - 2007-2009年に実施（津滝ら28日発表）
- (2) パタゴニアでの500m深掘削と観測
 - 2010年2-3月に実施（杉山ら27、28日発表）
- (3) 衛星データを用いた解析
 - 衛星データと航空写真の解析（福田ら28日ポスター）

観測の年次予定

シーズン	活動内容	観測人員	懸案
2010-2011	- 熱水ドリル、観測機器の準備 - 衛星データを用いた解析		
2011-2012 (JARE53)	- ラングホプデ氷河にて掘削 - 掘削孔を用いた観測 （水温、海洋観測・サンプリングなど） - 氷河上での観測 （流動、アイスレータなど）	5名	- 隊員の割り当て - 寒冷氷河の掘削 - 各種観測装置、手法
2012-2013 (JARE54)	- ラングホプデ氷河にて掘削 （生体調査、流動、水温など） - 前年のデータ回収	3名	- 隊員の割り当て - 生体サンプリング手法
2014-2016 (第8期後半)	- しらせ氷河への展開		